

国語－3（第1学年） 文学的な文章を朗読する事例（読むこと）
【学習活動の概要】

<p>1 単元名 『蜘蛛の糸』を朗読しよう～自分のものの見方や考え方を広げる～</p>															
<p>2 単元の目標 『蜘蛛の糸』の朗読を通して内容の理解を深めるとともに，作品に表れたものの見方や考え方をとらえ，自分のものの見方や考え方を広げることができる。</p>															
<p>3 評価規準 【国語への関心・意欲・態度】 朗読をする文章の内容に関心を持ち，工夫して読もうとしている。 【読む能力】 ・文章を朗読するために，登場人物の心情や行動，情景描写に注意して読み，内容の理解を深めている。 ・朗読の工夫を通して，文章に表れたものの見方や考え方をとらえ，自分のものの見方や考え方を広げている。 【言語についての知識・理解・技能】 語句の文脈上の意味をとらえ，それが文章の中で果たしている役割を考えながら読んでいく。</p>															
<p>4 教材 『蜘蛛の糸』（芥川龍之介）</p>															
<p>5 主な学習活動 (1)単元の展開（全4時間）</p> <table border="1" data-bbox="255 1086 1404 1534"> <thead> <tr> <th data-bbox="263 1093 359 1153"></th> <th data-bbox="359 1093 949 1153">学習活動</th> <th data-bbox="949 1093 1396 1153">言語活動に関する指導上の留意点</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td data-bbox="263 1153 359 1332">第1時</td> <td data-bbox="359 1153 949 1332">学習の見通しをもつ。 全文を通読し，作品全体のイメージをつかむ。 朗読したい部分を決め，語句の意味を確かめる。</td> <td data-bbox="949 1153 1396 1332">○全体を6つの部分に分けておく。 ○朗読するという目的意識をもって，語句の意味を調べさせる。</td> </tr> <tr> <td data-bbox="263 1332 359 1422">第2時</td> <td data-bbox="359 1332 949 1422">冒頭部分を使い，朗読の仕方考えるための方法を全体で確認する。自分が選んだ部分の朗読の仕方考える。</td> <td data-bbox="949 1332 1396 1422">○朗読の仕方だけでなく，なぜそのように読むのかという理由が明確に書けるよう，「朗読シート」を工夫する。</td> </tr> <tr> <td data-bbox="263 1422 359 1489">第3時 (本時)</td> <td data-bbox="359 1422 949 1489">同じ部分を選んだ人でグループを作り，朗読の工夫の仕方を交流する。</td> <td data-bbox="949 1422 1396 1489"></td> </tr> <tr> <td data-bbox="263 1489 359 1534">第4時</td> <td data-bbox="359 1489 949 1534">朗読会を行い，学習を振り返る。</td> <td data-bbox="949 1489 1396 1534">○グループの代表者に朗読させる。</td> </tr> </tbody> </table> <p>(2)本時の学習（3/4時間）</p> <div data-bbox="255 1601 1404 1993" style="border: 1px solid black; padding: 10px;"> <p>① グループの中で，次の要領で朗読を交流する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・前時に作成した「朗読シート」を示しながら，朗読の仕方と，そのように読む理由を説明する。 ・実際に朗読する。 ・「朗読シート」の内容と実際の朗読について，意見を述べ合う。 <p>② 朗読の仕方について話し合う</p> <ul style="list-style-type: none"> ・それぞれの朗読の共通点を整理する。 ・朗読の仕方の相違点について，意見を述べ合う（グループとして意見をまとめる必要はない）。 ・話し合いを通して気付いたこと，修正点等を「朗読シート」に記入する。 <p>③ 各自で朗読の練習をする。</p> </div>		学習活動	言語活動に関する指導上の留意点	第1時	学習の見通しをもつ。 全文を通読し，作品全体のイメージをつかむ。 朗読したい部分を決め，語句の意味を確かめる。	○全体を6つの部分に分けておく。 ○朗読するという目的意識をもって，語句の意味を調べさせる。	第2時	冒頭部分を使い，朗読の仕方考えるための方法を全体で確認する。自分が選んだ部分の朗読の仕方考える。	○朗読の仕方だけでなく，なぜそのように読むのかという理由が明確に書けるよう，「朗読シート」を工夫する。	第3時 (本時)	同じ部分を選んだ人でグループを作り，朗読の工夫の仕方を交流する。		第4時	朗読会を行い，学習を振り返る。	○グループの代表者に朗読させる。
	学習活動	言語活動に関する指導上の留意点													
第1時	学習の見通しをもつ。 全文を通読し，作品全体のイメージをつかむ。 朗読したい部分を決め，語句の意味を確かめる。	○全体を6つの部分に分けておく。 ○朗読するという目的意識をもって，語句の意味を調べさせる。													
第2時	冒頭部分を使い，朗読の仕方考えるための方法を全体で確認する。自分が選んだ部分の朗読の仕方考える。	○朗読の仕方だけでなく，なぜそのように読むのかという理由が明確に書けるよう，「朗読シート」を工夫する。													
第3時 (本時)	同じ部分を選んだ人でグループを作り，朗読の工夫の仕方を交流する。														
第4時	朗読会を行い，学習を振り返る。	○グループの代表者に朗読させる。													

